北海道駒ヶ岳の火山活動解説資料（令和５年８月）

札　幌　管　区　気　象　台
地域火山監視・警報センター

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（噴火警戒レベル１、活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○活動概況

・噴気など表面現象の状況（図１-①～③、図２～３）

山頂に設置した監視カメラでは、昭和４年火口でごく弱い噴気が確認された日がありました。各火口の噴気活動は引き続き低調な状態です。

・地震及び微動の発生状況（図１-④～⑥、図４）

火山性地震は少なく、地震活動は低調な状態です。
火山性微動は観測されていません。

・地殻変動の状況（図５）

GNSS連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められません。

この火山活動解説資料は、気象庁のホームページでも閲覧することができます。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php
本資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/tokyo/STOCK/kaisetsu/kazanyougo/mokuji.html
この資料は気象庁のほか、国土地理院、北海道大学、国立研究開発法人防災科学技術研究所及び北海道のデータも利用して作成しています。
資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』、『電子地形図（タイル）』、『数値地図 25000（行政界・海岸線）』及び『基盤地図情報』を使用しています。
次回の火山活動解説資料（令和５年９月分）は令和５年10月10日に発表する予定です。

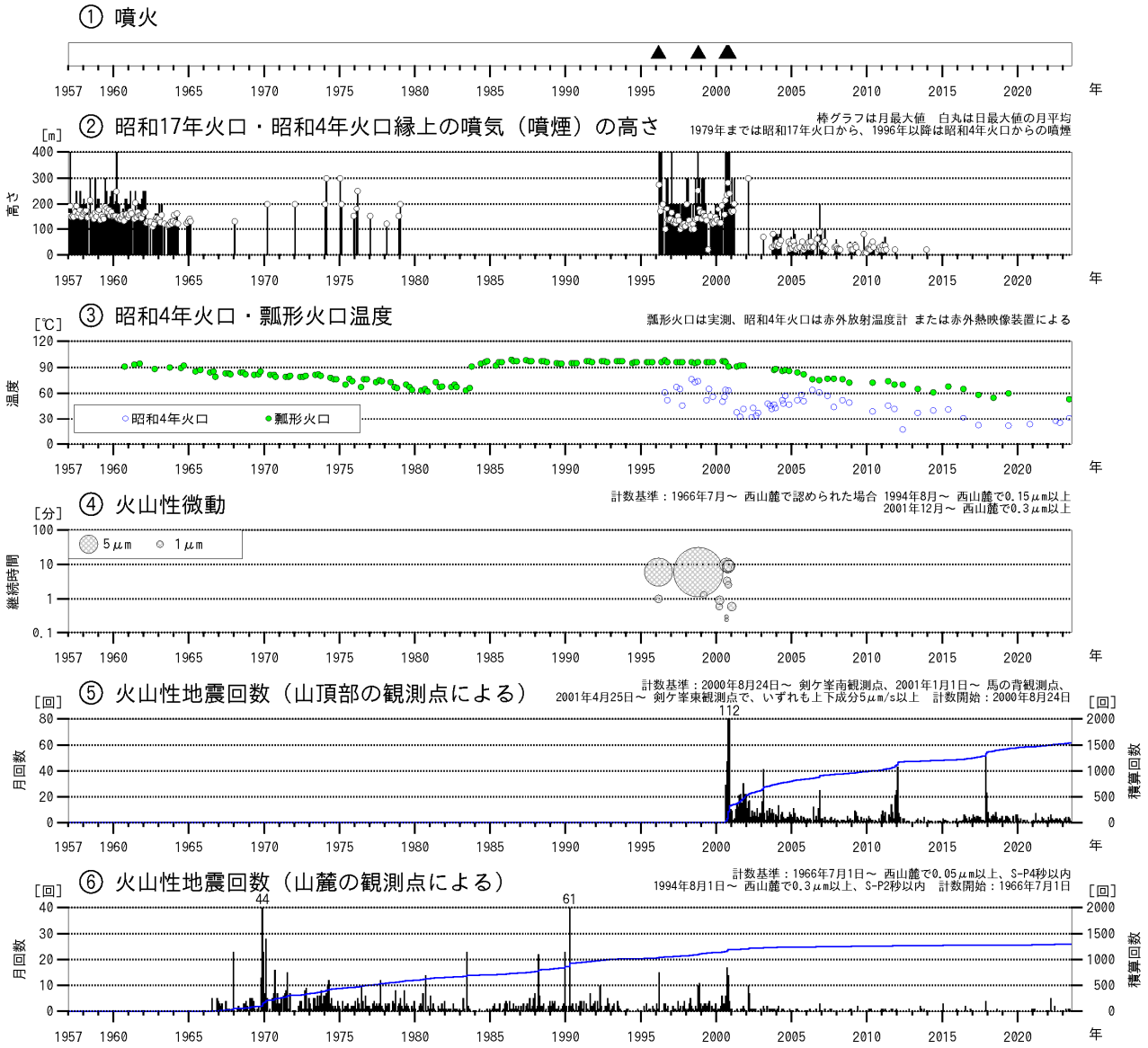


図１　北海道駒ヶ岳　火山活動経過図（1957年１月～2023年８月）

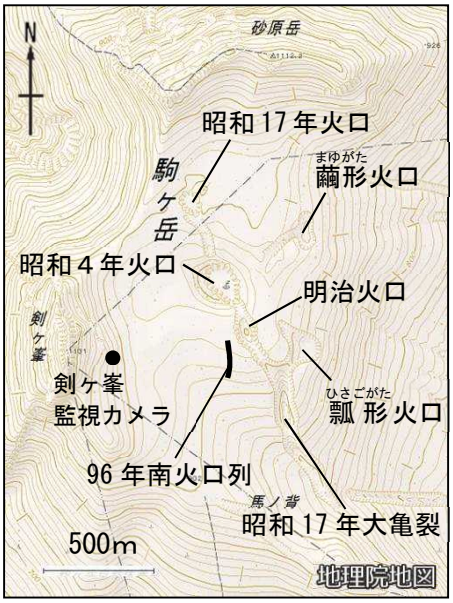


図２　北海道駒ヶ岳　火口周辺図

図３　北海道駒ヶ岳　西南西側から見た火口周辺の状況
（剣ヶ峯監視カメラによる）

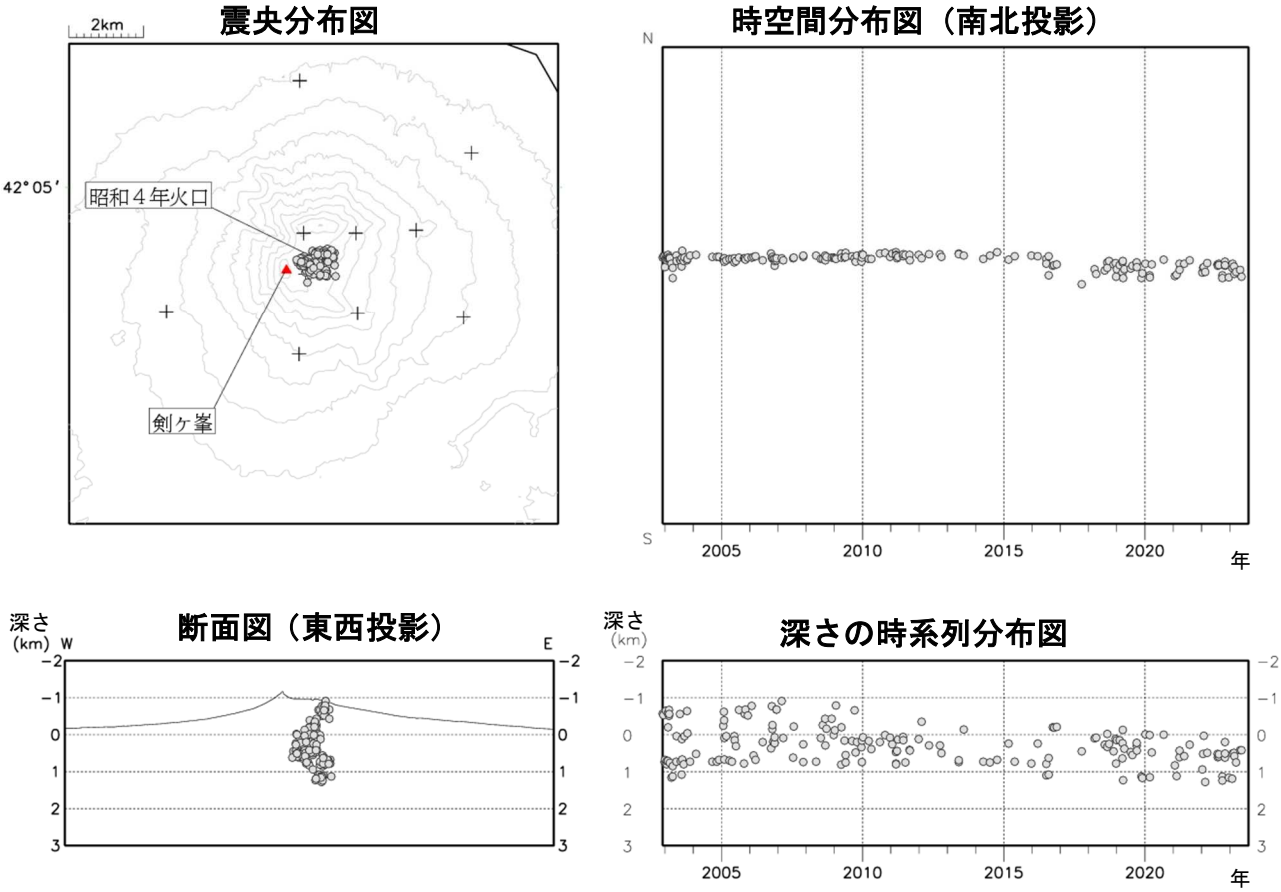
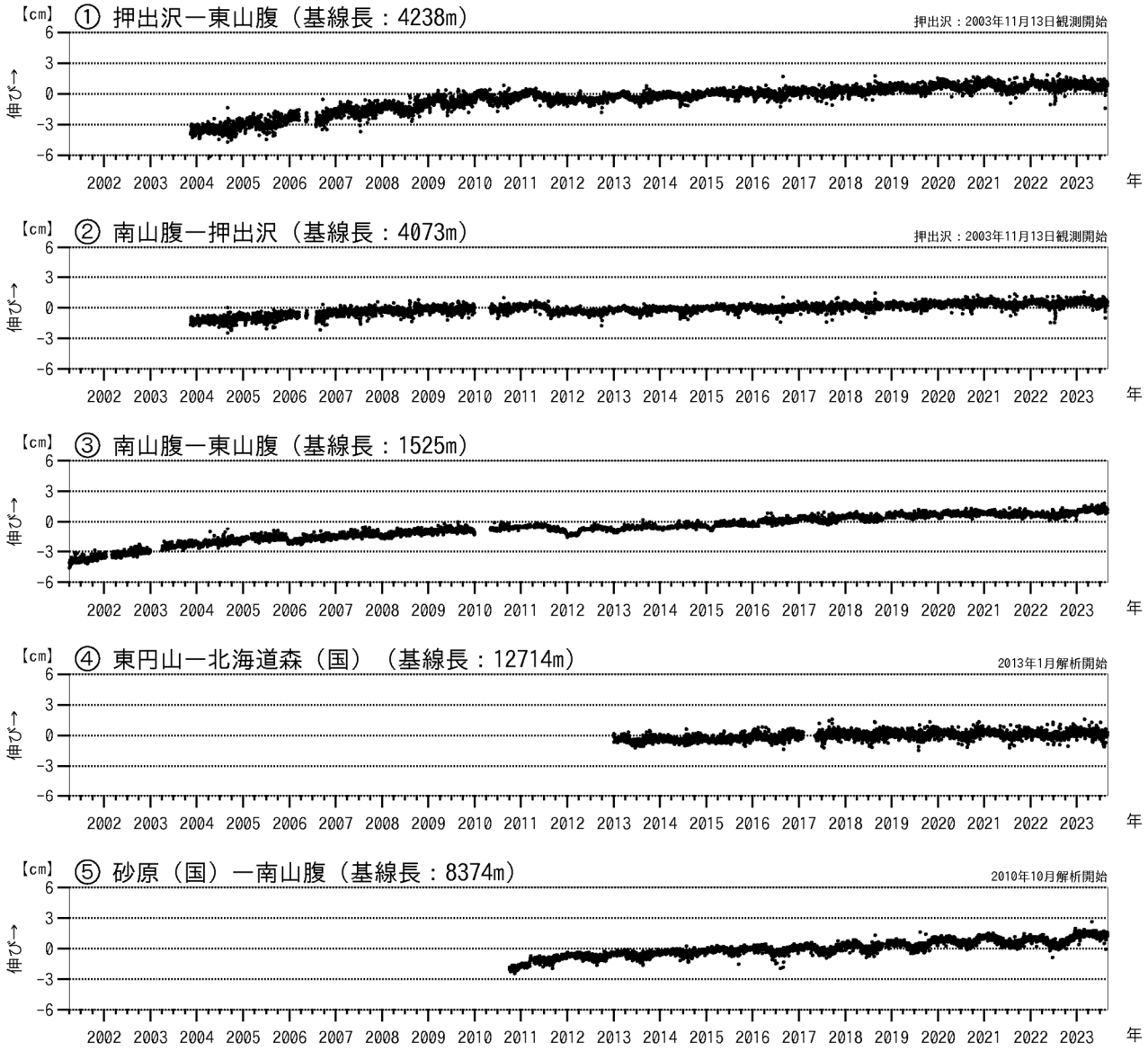
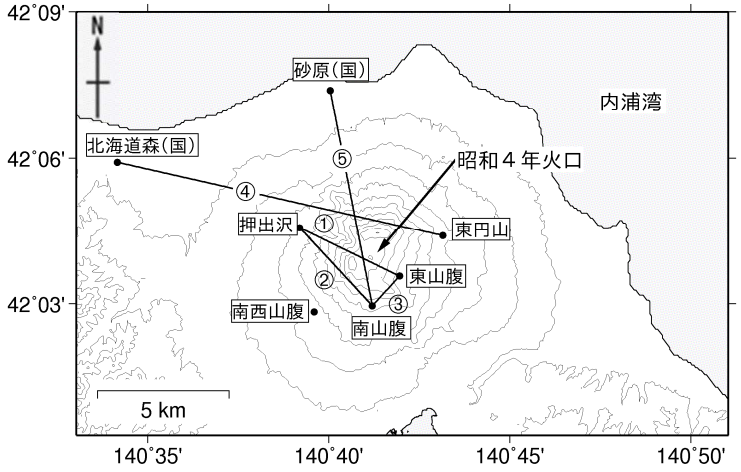


図４　北海道駒ヶ岳　火山性地震の震源分布（2002年12月～2023年８月）

●：2002年12月～2023年７月の震源　　＋：地震観測点

・今期間は震源が求まった地震はありませんでした。





（国）：国土地理院

図５　北海道駒ヶ岳　GNSS連続観測による基線長変化（2001年４月～2023年８月）及び観測点配置図
グラフ①～⑤は観測点配置図の基線①～⑤に対応しています。
グラフの空白部分は欠測を示します。

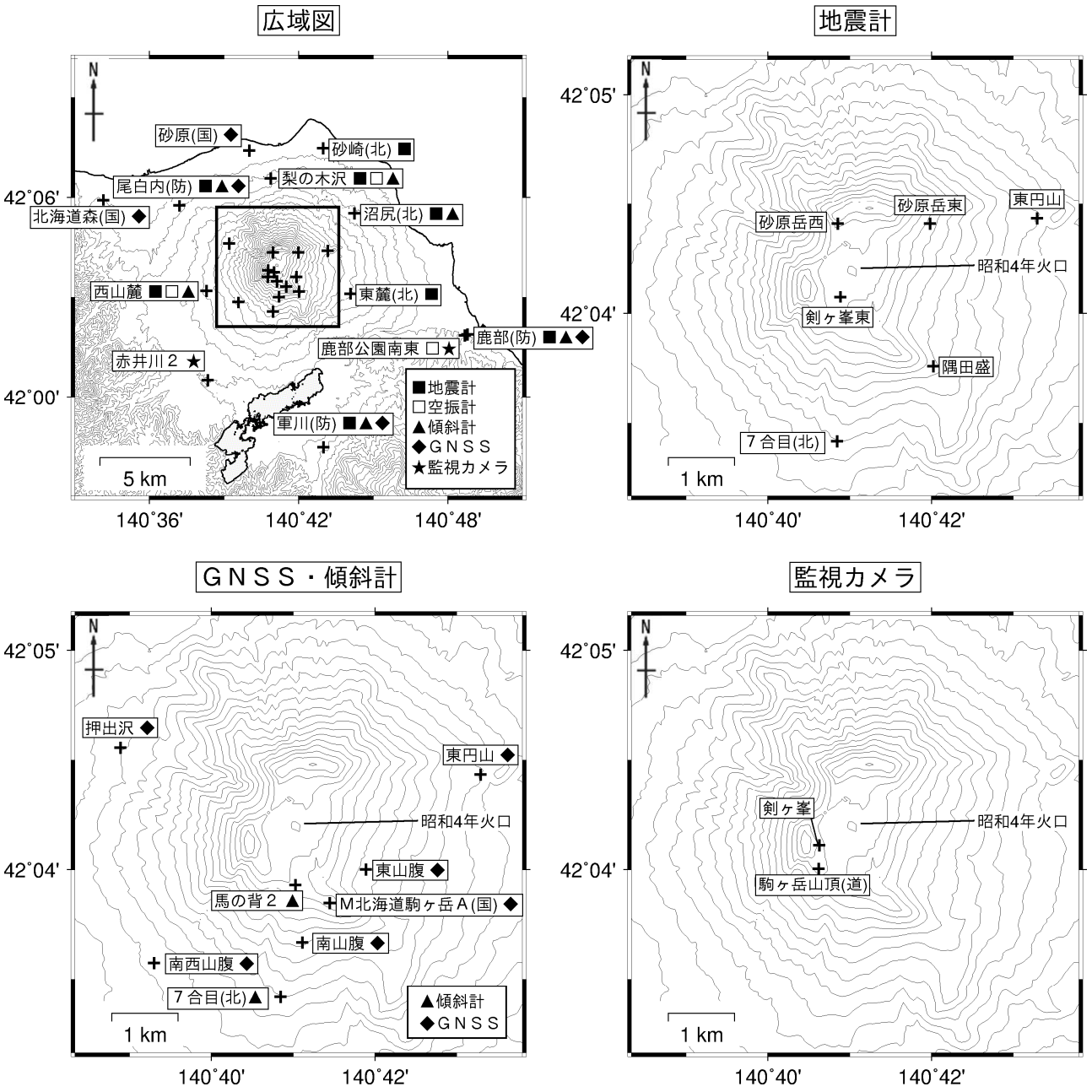


図６　北海道駒ヶ岳　観測点配置図

各機器の配置図は、広域図内の太枠線で囲まれた領域を拡大したものです。
＋印は観測点の位置を示します。
気象庁以外の機関の観測点には以下の記号を付しています。
（国）：国土地理院
（北）：北海道大学
（防）：国立研究開発法人防災科学技術研究所
（道）：北海道